

# 栃南中だより



令和3年11月15日 11月号  
文責 岩瀬

## 教育目標

みずから考え学習する生徒  
心の豊かな生徒  
正しいことをやりとげる生徒  
健康でたくましい生徒

認めて誉めて励まして  
信じて待って見届ける

私はスマートフォン、いわゆるスマホを持っていません。なぜなら、必要だとは思わないからです。友達との連絡は、家の電話か親のスマホを借りればできますし、持っていないでも、生活に支障をきたすわけでもないから、今は必要ないと思うのです。

しかし、今や、小学生すらスマホを持つ時代になっています。私の周囲でも、友人たちはほとんど持っているという状況です。そんな状況の中で、スマホを持っていないということで、次のような体験をしたことがありました。

ある休日、友人数人と映画を見に行ったときのことで。映画を十分に味わった私たちは、昼食をとるために店に入り、料理が運ばれてくるのを待っていました。最初は、雑誌をして時間をつぶしていましたが、一人二人とスマホを手に取り始め、気が付いたら私以外の全員がスマホの画面を見つめていたのです。スマホを持っていない私は、一人取り残されてしまいました。

そのときの私の感覚は、とても不思議なものでした。こんなに近くに、何人も友人がいるのに、感じる『疎外感』そして『孤独感』。友人たちは、スマホを持っていないということで私を仲間はずれにしたり、馬鹿にすることはもちろんなかったし、私も持っていないことに負い目も劣等感も全くなりませんでした。しかし、仲のいい友人たちとせっかく一緒にいるのに、会話もなくそれぞれが黙々とスマホの画面と向き合う、そんな光景に私は寂しさを感じていました。

スマホは便利です。連絡が取れる。写真が撮れる。動画が見られる。ゲームができる。何でもすぐに検索し調べることができる。しかも、小さくて薄くて持ち運べるので、いつでもどこでも使える。いつでもどこでも、望めば人とコミュニケーションが取れる。たとえ、その人が遠い場所にいたとしても、でも、それは、本当のコミュニケーションと言えるのでしょうか。

遠く離れてなかなか会えない家族や友人、恋人たちにとっては、ありがたいコミュニケーションツールだと思います。しかし、人は実際に顔を見合わせ、表情を見ながら話することで深く関わり、お互いにわかり合えます。実際に顔を見合わせているからこそ、微妙なニュアンスも伝わるし、誤解があれば、すぐに訂正もできます。

最近よく耳にするSNSでのトラブルも、相手の表情が見えない、だから気持ちも読み取りにくい、文字と記号だけでやりとりするスマホだからこそのトラブルではないでしょうか。

私もいつかスマホを持つことになるでしょう。そのときに大事にしたいのは、「人と会う」ということです。人と実際に会って話をする時間を大切に。『一期一会』、もう二度と巡り会わないかも知れないその人との出会いを大切に。その人の目を見て、心の声を届ける、相手の心の声を聞く。スマホは使うけれど、スマホに頼りすぎず、そうやって人と繋がっていきたくて、今思っています。

将来スマホを持ち友人と会ったとき、もし、その友人がスマホを持ち出したら、私はこう言うでしょう。

「ねえ、そんなものしまっ、もっといっぱいおしゃべりしようよ。」

3年 小倉 葉月(県少年の主張発表下都賀地区大会 優秀賞)



10/22(金)、とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市文化会館)で南斗祭を実施しました。午前中は、合唱コンクール、午後は個人や団体のステージ発表でした。上記の文章は小倉葉月さんのステージ発表(少年の主張「たぐさん話そうよ」)の原稿です。発表も聞く態度も本当に素晴らしいかと思います。11月15日(月)PM10:00～、ケーブルテレビで何回か放送されます。再度ご案内申し上げます。

## <2学期の表彰 個人・団体>

11月現在

- 栃木市青少年問題協議会 模範児童・生徒表彰  
青木幸穂(3年) 川田雄彦(3年) 伊澤璃々花(3年)
- 第44回栃木県少年の主張発表下都賀地区大会  
優秀賞 小倉葉月(3年)
- いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 PRポスターコンクール  
佳作 根本紗々羅(3年)
- 栃木市英語スピーチリサイタル  
奨励賞 デビッドソン啓来(3年) 高野結夢(3年)  
アザールムサ(3年) 荒川加奈子(2年)  
毛塚絆那(1年)
- 剣道昇段審査  
二段 比田井美乃璃(3年) 齋藤仁夏(3年)  
デビッドソン啓来(3年) 菊地あかね(3年)
- 栃木県学校音楽祭中央祭合唱の部  
銀賞 3年選抜合唱部

## <来春より女子制服にスラックスの選択肢>

今年度より、主に防寒対策として女子制服の冬のスラックス導入を実施しましたが、現在の社会情勢における多様性等の観点から、また県内各中学、高校でも女子がスラックスを選択できる学校が増えている実情を鑑み、本校も次年度より年間を通して、女子のスラックスの導入を決めました。来年度の女子の制服は、スカートまたはスラックスどちらでも可とします。女子のスラックスの購入は、本校の制服販売店に直接申し込んでください。また、兄弟のお下がり等で、女子が男子のスラックスを着用する場合は、体型に合ったスラックスを着用してください。



## <第2学年職場体験学習事業所一覧 実施日11/10,11>

1 南小学校	6 ファミリーマート後町店	11 サンスポーツ栃木店
2 栃木第四小学校	7 栃木ケーブルテレビ	12 アルス南幼稚園
3 栃木電子工業 <sup>®</sup>	8 栃木グランドホテル	13 認定こども園 さくら
4 ひぎつぎ製菓	9 ホテルサンルート栃木	14 日之出ベーカリー
5 マックジャパン栃木店	10 スポーツデポ栃木店	15 新栃木薬局

## <分散体育祭 実施日11/15(月)、12/1(水)>

- ①11/15 13:15～14:40 \*無観客  
種目…開会式、竹ボール運び(全男)、玉入れ(全女)
- ②12/1 13:15～15:00 \*保護者の参観可  
種目…選択種目(綱引き、リレー、魔法の絨毯)、閉会式  
\*申し訳ありませんが、来賓の招待は行いません。

